

2018 年度事業報告集

特定非営利活動法人
地域福祉サポートちた

目 次

■ 2018年度事業報告	
・2018年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告	1
・その他実績	17
■ 2018年度決算報告	
・活動計算書	20
・計算書類の注記	22
・貸借対照表	24
・財産目録	25
・備品台帳	27
■ 監査報告書(謄本)	28
■ 2019年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿	29
■ 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた定款変更	30
■ 2019年度事業計画／予算	
・事業計画書	31
・活動予算書	35
・事業部門別予算書	37
■ 2019年度 サポートちた組織図と事業体系	38

2018 年度事業報告



- 事業報告
- その他実績

2018年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人地域福祉サポートちたは、福祉の増進と地域社会の発展に寄与するため、地域福祉を担う市民としての意識の高い人材を養成する事業や市民活動を支援する事業を行った。2025 年に向けて基礎自治体ごとの「0～100歳の地域包括ケア」の実践を昨年度に引き続き目標に立て、自治会役員と生活支援コーディネーターとの合同研修を実施する等、多様な主体との連携強化を図った。また、多様化する社会福祉に「ごちゃまぜ」のまちづくりする先進地視察や次世代の NPO 人材育成についての情報交流、相談事業を行うことで、広く法人のミッションを多くの市民に伝え、理解を深めた。

具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 号の事業として、介護職員初任者研修、喀痰吸引等第 3 号研修、行動援護従業者養成研修、強度行動障害支援者養成研修基礎・実践課程等の福祉人材育成、また自治体行政職員や民生委員、サービスラーニング、プロボノ等対象すべてが NPO 現場体験型を基盤にした人材育成研修、定款第 5 条第 2 号の事業として、知多市市民活動センター管理、民間助成金運用や手づくりカフェの運用を含む NPO 事務局支援、知多市のまちづくり担い手育成等の市民活動支援事業、定款第 5 条第 3 号の事業として会報発行等の情報交流促進事業、定款第 5 条第 4 号の事業として、大学、市民団体や行政等が行う NPO やまちづくり講座への講師派遣やまちづくり審査会等への参加を行った。なお、定款第 5 条第 5 号の調査・研究・提言事業の実施はなし。また、組織強化については昨年度に引き続き、第三者組織評決定後もガバナンスの機能向上に努め、事務支援カンファレンス認定講師、NPO 法人会計力検定による認定それぞれを取得した。

2 事業の実施に関する事項

『特定非営利活動事業』

I 人材育成・研修事業

I-(1) 福祉人材育成

安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成(県の認定に準じたカリキュラムの実施)

介護職員初任者研修課程	実施形態	自主事業	収益	4,859,660円
			費用	5,225,642円

[事業内容] 介護に携わる者が、業務を遂行する上で最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを身につける基本的な介護業務を行うための研修。

日程	場所	形式	内容	受講者数
5/13～8/19	知多市市民活動センター	通信	・講義と演習(130時間)	9人
6/6～9/19	名古屋短期大学	通信	・施設等での実習(6時間)	12人
9/21～11/30	半田市雁宿ホール	通学		14人
12/27～3/20	日本福祉大学美浜校	通信		25人
合計				60人



介護職員フォローアップ研修	実施形態	自主事業	収益	17,000円
			費用	1,838円

[事業内容] 介護職員初任者研修等の資格所有者を対象にした学び直し及びスキルアップのための研修。

日程	場所	内容	受講者数
5/13～8/19	知多市市民活動センター	講義「職務の理解」「介護の基本」「認知症の理解」他	1人
6/6～9/19	名古屋短期大学	演習「こころとからだのしくみと生活支援技術 I II III」から希望	2人
12/27～3/20	日本福祉大学美浜校	科目を受講	1人
合計			4人

重度訪問介護従業者養成研修基礎課程	実施形態	委託事業(半田市社会福祉協議会)	収益	120,000円
			費用	120,000円

[事業内容] 重度の肢体不自由者または重度の知的障害、精神障害の方に訪問介護を行うための研修。

日程	場所	内容	受講者数
12/3,4、	半田市役所	講義3時間、実習5時間	15人
12/12,13	半田市内(外出支援)	実習2時間	
12/14	半田市役所	修了式 交流会	

喀痰吸引等研修<第三号研修(特定の者)>	実施形態	自主事業	収益	1,450,770円
			費用	1,670,004円

[事業内容] 介護職員が施設や居宅において、たんの吸引や経管栄養を行うための研修。

日程	場所	内容	基本修了者	実地修了者
6/16,30	高浜市いきいき広場	・基本研修: 重度障害児・者等の障害及び支援、緊急時の対応及び危険防止に関する講義、喀痰吸引等に関する演習	12人	10人
7/2,6	半田市雁宿ホール		14人	15人
9/26,10/6	知多市市民活動センター	・実地研修	15人	19人
合計			41人	44人

行動援護従業者養成研修	実施形態	自主事業	収益	907,200円
			費用	682,378円

[事業内容] 行動障害が著しい人の危険回避のために必要な援護、外出時の移動支援を行うための研修。

日程	場所	内容	受講者数
2/10,16,17,24	知多市市民活動センター メディアス体育館ちた	※強度行動障害支援者養成研修基礎研修、実践研修と同科目	28人

強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	実施形態	自主事業	収益	2,964,242円
			費用	2,027,895円
		委託事業(半田市社会福祉協議会)	収益	115,000円
			費用	115,000円

[事業内容] 行動障害が著しい人を支援する方を対象に、障害特性の理解と適切な対応を学ぶ。

形態	日程	会場	内容	受講者数
自主	5/19、20	知多市市民活動センター	講義: 基本的理解、制度及び支援技術の基礎的な知識 演習: 基本的な情報収集と記録等の共有、コミュニケーションの理解、背景にある特性の理解	40人
委託	7/8、12、13	半田市役所(※注)		58人
自主	8/4、5	知多市市民活動センター		40人
自主	11/3、4	知多市市民活動センター		39人
自主	3/3、10	知多市市民活動センター メディアス体育館ちた		40人

※注: 南部2市3町(半田市・常滑市・武豊町・美浜町・南知多町)に限定して開催 (合計内訳: 自主159人、委託58人) 合計 217人

強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	実施形態	自主事業	収益	709,560円
			費用	528,154円

[事業内容] 介護施設などで3年以上の実務経験を有する指導的立場にある職員を対象に、支援計画や手順書の作成を行う。

日程	場所	内容	受講者数
12/2,9	知多市市民活動センター	講義: チーム支援、生活の組立て 演習: 障害特性の理解とアセスメント、環境調整による強度行動障害の支援、記録に基づく支援の評価、危機対応と虐待防止	34人

[担当者のふりかえり] 介護職員初任者研修課程について、愛知県内における実施状況は1講座平均5,6人と厳しい状況にある。当法人もまた最少催行人数が下回るため、理事との話し合いの結果、次年度以降は大学等との連携による開催に絞り込んだ開催になる。行動援護ヘルパー及びサービス提供責任者の要件のうち、行動援護従業者養成研修を修了したものと見なされる経過措置期間は2018年3月31日とまでされていたが、平成27年度障害福祉サービス等報酬改正により、2021年3月31日まで延長が決定した。従って、今後も受講生は見込まれるとして、年一回の開催を継続していく予定。(関純奈・山森英津子)

I-(2) NPO人材育成

NPOマネジメントセミナー	実施形態	自主事業	収益	42,000円
			費用	67,000円
		委託事業((一財)非営利組織評価センター)	収益	118,800円
			費用	83,171円

[目的]

- ・次世代のリーダーとなるNPO若手スタッフを対象に、直面するマネジメント上の課題を共有する場を提供するとともに、同世代のネットワークづくりを支援する。
- ・(一財)非営利組織評価センター(以下、JCNE)が開発したグッドガバナンス認証制度を学ぶことにより、組織の信頼性向上をめざし、組織基盤強化に向けた取り組みのきっかけとする。

[事業内容] 参加者数:延べ35人

形態	日程	テーマ	講師	内容	参加者数
自主	4/27	社会人一年生のための対人の心得と接遇の基本	鈴木真由美 (認N)絆	仕事に取り組む姿勢や基本的なビジネスマナーを学ぶ	9人
自主	5/2	後輩ができたあなたのためのコミュニケーションとマネジメント	久野美奈子 (N)起業支援ネット	講義とグループワークを交え、職場での困りごとの事例検討	15人
委託	11/25	グッドガバナンス認証制度促進説明会in知多	山田泰久(JCNE)	「NPOを取り巻く環境とガバナンス」、「JCNE及び評価制度の紹介と評価基準の説明」、ミニワークショップ、個別相談会	11人

[担当者のふりかえり]

- ・今年度新たに後輩を育てる観点でのセミナーを実施した。後輩指導の目的は、後輩をなんとかするというに留まらず、チーム全体としてよい仕事ができるようになることであり、正解がないからこそ、より多くの選択肢を提示する必要がある。個人の価値観だけに基いて指導するのではなく、組織の理念を共有して行動することが重要。等の気づきを得ることができた。(安藤千栄子)
- ・参加者からは、「代表交代を機に、組織としてしっかり運営できる団体にしたい」、「今まで考えたことのない視点からの話で、大変興味深かった」などの声があった。NPOにとって、組織評価やガバナンスの認識がやや低いテーマであるが、組織の信頼性を示す良い指標であり、引き続き取り組んでいく。(伊藤裕)



日本福祉大学 NPO協働型サービスラーニング	実施形態	委託事業(日本福祉大学)	収益	700,000円
			費用	749,190円

[目的] 1980年代にアメリカで始まった教育活動「サービスラーニング」は、社会活動を通して市民性をはぐくむ教育として、日本福祉大学では2009年4月から取り組み始め、学生が知多地域NPOでの活動の経験を授業内容に連結させ、将来、一人の市民として地域の問題解決に取り組む力を身につけられることを目指す。

[事業内容]

①大学のNPOとの協働を推進するコーディネート業務 参加者数:13人

- ・サービスラーニング受け入れNPO団体との調整(30団体)
- ・サービスラーニング受け入れNPO団体との意見交換会

7/26 知多市市民活動センターにて、小林洋司先生(日本福祉大学社会福祉学部准教授)をお迎えし、講義「サービスラーニングとは」の後、夏の活動や学生の対応等について山崎先生、水野先生を交えてのグループワークを行った。



②山崎紀恵子ゼミ生4人の受け入れ・活動実績

	日程	活動場所	内容
1	6/1	法人事務所	サービスラーニング打ち合わせ会
2	7/22	わ〜くわくらボ	マルシェ出店(むかしのあそび)
3	8/6	知多市役所・市民活動センター	ボランティア説明会の開催、市役所職員との打ち合わせ、チラシ印刷
4	8/20	知多市内・市民活動センター	チラシ配布(17箇所)、イベント準備
5	8/31	知多市市民活動センター	イベント準備
6	9/2	わ〜くわくらボ	イベント「子ども夏祭り」の実施(来場者:約100人)

[担当者のふりかえり] 本年度より地域福祉コースから行政、子ども、医療、人間福祉の4つの専修対応となり、履修学生が増加した。活動先もNPOだけでなく社協や社会福祉法人なども受け入れを行うこととなった。また、教員を交えての意見交換会では、大学との連絡方法の確認や学生にとって有益な活動を共に考え、共有することができた。(江端智子)



金城学院大学 コミュニティ福祉学科 朝倉ゼミ フィールドワーク	実施形態	委託事業(金城学院大学コミュニティ福祉学科朝倉ゼミ)	収益	42,870円
			費用	42,870円

[目的] NPO現場体験や歴史ある地域住民との交流を通して、地域の良さと課題を知る。多世代交流の場づくりの体験として、企画運営を行い、振り返り、学びを深める。

[事業内容]

	日程	内容	活動場所	受入数
1	8/20	・オリエンテーション ・NPOで体験学習より地域の課題を把握するため、5グループに分かれて知多市・常滑市内でヒアリング	ゆいの会、みんなの縁がわ、はっぴいひろば、岡田ゆめみたい、南粕谷ハウス	19人
2	8/21	歴史ある地域住民との交流を通して地域ニーズを把握、学生主体の企画準備を行った	午前:常滑市大野町 午後:知多市市民活動センター	
3	8/22	・企画イベント「女子大生食堂」を実施 ・振り返り	知多市市民活動センター	

[担当者のふりかえり] 昨年度から2回目となる本事業では、地域で活動する団体や利用者と交流し、見聞きしたことで体験先の役割や地域との関係性、課題を知れた。居場所づくりとしてレクリエーションとランチをセットにした食堂を企画運営、参加者と交流し人と人がつながる魅力と、運営側としては互いに協力し合うことの大切さを学んだ。また、昨年の参加者や卒業生が来店するなど継続的に開催した成果があった。(竹内由香理)



インターン受け入れ	実施形態	委託事業(名古屋短期大学)	収益	120,000円
			費用	71,630円
		委託事業(愛知県、大府市)	収益	0円
			費用	0円

[目的] 本法人の業務体験や研修・会議出席等の機会の提供、会員法人での現場体験等を通じて、NPOの理解、協働を学ぶ。

[事業内容]

日程	受け入れ	人数	実績
8月~12月	愛知県採用2年目職員	15人	5日間 延べ75日
1月	大府市職員	2人	5日間 延べ10日
8月、9月、2月	名古屋短期大学現代教養学科1年	6人	10日間 延べ60日

[担当者のふりかえり]

インターンに法人理念や業務目的を伝えることで、スタッフが再確認できる機会となっている。(市野恵)

あいち・出会いと体験の道場	実施形態	知多市内の中学校からの依頼	収益	0円
			費用	5,000円

[目的] 本制度施行当初より知多市内中学2年生を対象にした実践型教育。

[事業内容] 当法人の事業内容及び知多市民活動センター事業の説明ののち、同センター交流室で運営する市民カフェ Ada-codaで体験した。

学校名	日程	人数
知多市立旭南中学校	11/7、9	1人
知多市立中部中学校	11/13～15	2人

行政職員研修	実施形態	委託事業 (東海市、武豊町、知多市、一宮市)	収益	434,650円
			費用	434,650円

[目的] 住民の福祉の増進を図ることを基本とする地方自治体職員の姿勢を自ら考える機会として、協働の必要性を理解し、NPOの設立の経緯や取り組みの事例及び、協働による地域課題の解決の成果を学ぶ。



[事業内容] 参加者数:延べ69人

対象・参加者数	日程・テーマ	内容
東海市役所 1年目職員17人 企画部職員課1人 計18人	10/19 社会課題の解決(公益活動)をする NPOの存在を知る	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「社会背景と知多地域のNPOについて」 ・視察 とまと記念館(N)LET'S食の絆・東海市健康推進課 (N)新青樹(中ノ池プレーパーク) (N)東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 ・グループワーク
武豊町役場 2年目職員7人 秘書広報課1人 計8人	10/23 社会背景(NPOの活躍と協働の必要性)を知る 武豊町提案型共同事業から行政の役割を考える 協働相手の思いや活動を共有することから役割分担を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「NPOの基礎知識と知多地域の特性(社会背景)」 ・講義「市民のチカラでまちづくり～ゆめたろうプラザの運営～」 (講師:高橋洋子((N)武豊文化創造協会) ・講義「協働の定義、提案型協働事業について」企画政策課 ・30年度提案型協働事業2事例発表 (N)ゆめじろう「子ども食堂」 祠峯公園を楽しむ会「祠峯公園を利用した地域交流イベント」 ・グループワーク
知多市役所 2年目職員29人 企画部職員課1人 計30人	10/31 豊かな市民活動を求めて活動する NPOの目線とその成果を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「NPOの基礎知識とちた地域の特性(社会背景)」 ・視察 (N)ゆいの会 (N)知多地域成年後見センター ・グループワーク
一宮市役所 職員(公募)12人 市民協働課1人 計13人	11月29日(木) NPO理解と協働	<ul style="list-style-type: none"> ・講義「①知多地域の特性 ②協働とは」 ・視察 (N)知多地域成年後見センター とまと記念館(N)LET'S食の絆・東海市健康推進課 南粕谷ハウス

[担当者のふりかえり] 協働事業が成立するためにはNPOの活動を理解する行政側にも「キーマン」の動きがある。NPO・行政の両者の視点を理解することで、実際の業務に活かせる事例を共有することができた。(安藤千栄子)

ふくしコーディネーター研修	実施形態	委託事業((N)あいちNPO市民ネットワークセンター)	収益	465,480円
			費用	465,480円

[目的] (N)あいちNPO市民ネットワークセンタースタッフを対象の研修。コーディネーターの役割を理解し、必要なスキル・目標を明確にする。

[事業内容] 参加者数:延べ43人

	日程	内容	場所	参加者数
1	4/25	前年度 研修の振り返り、疑問、わかったこと、深めたいことの共有	みよし市市民活動センター	9人
2	6/11	ファシリテーション研修 講師:篠原辰二((一社) Wellbe Design)	みよし市市民活動センター	9人
3	8/4	知多地域NPO現場視察研修 テーマ:居場所	南粕谷ハウス、(N)だいこんの花 すずしろ、(N)あかり	10人
4	10/22	現場視察研修振り返り テーマ:こんな居場所があったらいいな	みよし市市民活動センター	6人
5	12/17	1年間のおさらい	みよし市市民活動センター	9人

[担当者のふりかえり] 3年間のスタッフ研修運営を受託し、今年度は2年目。考えや想いをワークで出し合い、法人の方向性やスタッフ同士の関係づくり、想いの共有ができた。地域の課題や居場所の理解が進み、学んだことをどうアクションにつなげるか、3年目の研修で企画していく。(竹内由香理)



東郷町民活動基礎講座&交流会	実施形態	委託事業 (東郷町 生活部くらし協働課)	収益	54,000円
			費用	54,000円

[目的] 町民活動のための知識、手法を学ぶ場を提供し、町民活動への参加のきっかけとなり、団体のネットワークづくりを支援し、もって団体の育成に寄与する。

[事業内容]

日程	場所	内容	参加者数
3/1	東郷町イーストプラザいこまい館	・第1部 話題提供「町民活動って何だろう？」 ・第2部 協働事業2事例発表・交流会	6人

[担当者のふりかえり] 交流を求める声はあるが参加者数に反映されていないため、企画する段階から町民活動団体と連携する必要があると感じた。(市野恵)

ちた人財・志事ツクール推進ネットワーク	実施形態	委託事業(ちた人財・志事ツクール推進ネットワーク)	収益	685,800円
			費用	705,800円

[目的] 地域課題解決の担い手を育成するため、ソーシャルビジネスの事業化に向けた講演会を2回連続開催するとともに、現場見学会を開催し、マーケティング・コミュニケーション及び持続可能な組織づくりの概念について学び、参加者同士のネットワークづくりを促進するとともに、具体的な行動を始めるきっかけの場とする。



[事業内容] 延べ30人

	日程	内容/講師	場所	参加者数
1	11/17	〈入門編〉～これから起業を考える人～ ソーシャルビジネスの概念を学び、自己内観を深め、組織のビジョンやミッションを考える 講師:長浜洋二(モジコンサルティング(公社))	知多市市民活動センター	12人
2	12/8	〈実践編〉～組織や事業を見直したい人～ 自分たちの活動が目指す成果は何なのか 具体的な目標や指標を考えることで組織のあり方や日々の業務につなげる 講師:長浜洋二(モジコンサルティング(公社))	知多市勤労文化会館 会議室	10人

3	12/22	〈現場編〉～先輩起業家に会いたい人～ ガイド：市野恵	みんなの縁がわ、南粕谷ハウス、(N)PakaPaka	8人
---	-------	-------------------------------	----------------------------	----

[担当者のふりかえり] 参加者の自己内観によりミッションとビジョンを考え、事業指標と成果までの一連の流れを分かりやすく学んだ。また、3日目は、ターゲットを明確化させて具体的な打ち手を実施する3つの団体の成果を学んだ。(市野恵)

子ども食堂運営ボランティア向け連続講座 (第3回)運営	実施形態	委託事業 (愛知県 健康福祉部地域福祉課)	収益	399,438円
			費用	399,438円

[目的] 愛知県では「子ども食堂」が身近な地域で開設され、子どもたちにとって安心して過ごせる居場所として定着していくことを目的に、子ども食堂の運営スタッフが抱える様々な課題の解決をテーマとした連続講座の開設及び事務局運営。

第3回目のテーマ「食堂運営 ～子ども食堂を続けるために聞いて、話して、考えよう～」について、講師との打ち合わせ他事務局運営を行う。



[事業内容]

日程	場所	内容	参加者数
2/3	オフィスパーク 名駅花車デザイン会議室	講義「子どもが真ん中のまちづくりと、子ども食堂」 講師：山田恭平((N)子どもNPO) 事例発表①おいでん家(岡崎市)、②いなざわ子ども食堂(稲沢市)、交流会	31人

[担当者のふりかえり] 交流会では運営者の生の声より、子ども食堂の認知度や関心度は高まっているが、会場を確保することや料金設定等、実際のところになると非常に厳しい状況にあるなどの意見が多くみられた。また保健所の対応が地域によって異なるため戸惑うといった声も多くみられた。(竹内由香理)

I-(3) NPO現場視察研修

現場視察研修	実施形態	委託事業(下表11団体)	収益	949,825円
			費用	935,108円

[目的] 市民活動の自発活動、草の根の活動の現場を知り、NPOを理解するという観点からNPOの現場を訪問し、現場を体感し、学習する研修。



[事業内容]

日程	委託団体	参加者数	日程	委託団体	参加者数
6/7	杉浦記念財団	6人	10/18	知多市八幡地区民生委員	30人
7/5	県社活課他	13人	11/1	ろうスクール	23人
7/19	知多市東部地区民生委員	18人	11/16	飛島村社会福祉協議会 役職員	26人
8/4	あいちNPO市民ネットワークセンター	10人	11/21	阿久比町社会福祉協議会 おとなの社会見学	14人
8/29	東海市立市民活動センター	15人	12/20	阿久比町社会福祉協議会 粋なり！オヤジ塾	14人
10/4	一宮市民活動支援センター	13人		参加者合計	182人

[担当者のふりかえり]

- ・知多地域の市民互助で進められたまちづくりを見学するため、知多半島外からの視察も多くあった。参加者からは「継続することの力と、NPO・行政・地域の連携についても参考になった」との感想が聞かれた。
- ・社協をはじめ地域の役職員研修として活用された。地域の活動拠点を見学し現場の声を聞くことで、地域活動における現状と課題を知ることができ「自分達の活動に何が必要か、また自分達の地域に活かせる活動のヒントを得ることができた」との声があった。(安藤千栄子)

Ⅱ 情報・交流促進事業

Ⅱ-(1)

会報誌「SUPPORT NEWS」発行 法人パンフレット発行	実施形態	自主事業	収益	0円
			費用	298,681円

[目的] 地域福祉サポートちたの事業報告・イベント案内・会員団体情報などのほかに、福祉・NPO・市民活動情報等を、会員、学生、行政、社協、一般市民に発信する。

[事業内容]

発行物	時期	内容	配布先
会報誌「SUPPORT NEWS」	年4回(4月,7月,10月,1月)	各回 約1,000部	会員・会員団体、愛知県内福祉・協働部署、愛知県内社会福祉協議会、県外NPOセンター各所
法人パンフレット	年1回6月改訂	2000部	

[担当者のふりかえり] これまで年6回発行してきたが、今年度より4回の発行に変更した。会報誌のデータ化が求められるが当面は郵送にてお届けしたい。(市野恵)

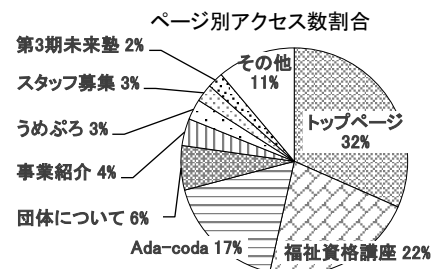
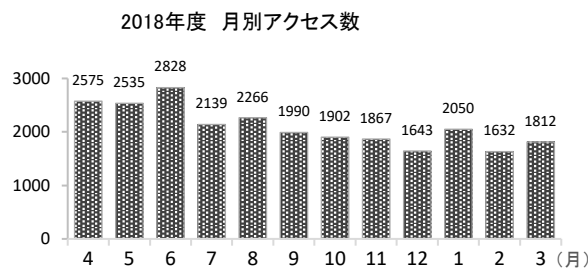


Ⅱ-(2)

WEBサイト管理	実施形態	自主事業	収益	0円
			費用	196,987円

[目的] 本法人の情報発信(事業内容、講座、開催イベント等の広報)を行うツール。

[内容] URL <https://sunnyday-cfsc.ssl-lolipop.jp/>、年間アクセス数 25,239回 (2018/4/1～2019/3/31)



[担当者のふりかえり] 福祉資格講座開催等の問い合わせが多い情報に関しては、現在見直しを行っている。(久田富二子)

Ⅱ-(3)

会員交流会	実施形態	自主事業	収益	15,500円
			費用	20,000円

[目的] 会員の課題解決、活動の方向性を考えるために必要な情報の提供を行うとともに、会員相互の懇親を図り、情報交換の機会をもつことで、NPOの発展に寄与する。

[事業内容]

日程	場所	内容	参加者数
5/29	知多市市民活動センター	第一部 講演会 『0～100歳の地域包括ケア』～大学×知多半島圏域のこれから～ 講師:原田正樹(日本福祉大学社会福祉学部教授) 第二部 交流会	41人

[担当者のふりかえり] 市民主体となって必要なサービスを生み出し、NPO法人として運営し、組織継続するために学習し続ける知多地域のネットワークの発展経緯と地域包括ケアシステムが目指す姿を重ねた。また、これから求められる地域包括支援体制づくりに必要な大学、NPO、行政との協働の重要性を改めて認識できる機会となった。(市野恵)

II-(4)

会員リーダー研修	実施形態	自主事業	収益	649,500円
			費用	649,500円

[目的] ソーシャル・インクルージョン(「全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う」という理念)の考えのもとに歩む地域づくりを学ぶ。さらに、ネットワーク交流・親睦を深める機会。



[事業内容]

日程	内容	参加者数
11/6、7	1日目 金沢市内を散策、山代温泉にて宿泊 2日目 西園寺、行善寺視察、シェア金沢を自由見学	15人

[担当者のふりかえり] 当初、西日本を中心に全国的に被害が発生した7月豪雨と重なってしまい、代替日の設定などで参加メンバーに迷惑をかけてしまった。現地では、健康づくりや温泉地ならではの交流が「ごちゃまぜ」を生み出し安心感が提供され、建物からロゴ一つに至るまでデザイン性が高く、参加意欲を掻き立てられるようになっていた。(市野恵)

II-(5)

愛知県内支援センター情報交流会2018	実施	VNS、運営協力との協働	収益	0円
			費用	46,400円

[経緯・目的] 2008年度、支援センター等の公共施設がNPO等の民間運営が進む中、各市町の地域連携の一助になるようにと犬山市市民活動支援センター「しみんてい」と当法人(当代表)の呼びかけより、センターの運営方法や助成金制度、自治基本条例の有無等の各市町の協働環境調査を行い、これらを基に情報交換が始まった。



また、今年度「愛知県NPOと行政の協働のための実務者会議」で議論した、地域課題解決のためにアウトリーチの必要性を踏まえて、支援センターの在り方について情報共有を行う。

[事業内容] 7/10 あいちNPO交流プラザ 参加者数:62人

開会挨拶、趣旨説明	三島知斗世(VNS)
論点提供 NPO法と現在の市民活動を取り巻く状況	中尾さゆり(VNS)
実務者会議 調査報告・県事業案内	大久保昌彦(県社会活動推進課)
事例報告 地域課題とアウトリーチに関する取り組み	新谷千晶(あいちNPO市民ネットワーク)
意見交換 報告者 白石美咲/日進市、和田由美/大口町、大野裕史/碧南市、関哲雄/小牧市、星野博/一宮市、渡邊弥里/名古屋市、三矢勝司/岡崎市、牧野明広/西尾市、	
運営協力	大森温子、小林由奈、鈴木孝廣、田中良明、遠山涼子、竹内由香理、市野恵

[担当者のふりかえり] 事後、小交流会として12月6日一宮市市民活動支援センター主催「市民活動の幅～趣味団体を活動団体との境目 公益と共益」が開催され、参加した。また、また、支援センターを有しないVNSが中心となって進めていく(市野恵)

III 調査研究・提言事業

実施なし

IV 啓発相談事業

IV-(1)

フードバンク意見交換会	実施形態	2HN、常滑市社会福祉協議会、当法人との協働	収益	0円
			費用	0円

[経緯・目的] 2013年9月スタートした知多地域のフードバンク活動を円滑かつ地域のセーフティネットとして拡充する

[事業内容] 5/31 知多市市民活動センター 参加者数:22人

山内大輔さん(セカンドハーベスト名古屋)より2017年度2HNと支える会の実績報告、及び承諾書変更の説明がなされ、これらに対する質問や意見交換がなされた。

[担当者のふりかえり] 無償提供された食品を無償で提供するセカンドハーベスト名古屋の活動が継続するためには、流通や運営に関わるコスト負担が問題になる。今後、生活困窮者支援につながる資源の一つとしてNPOだけでなく、企業、行政や常滑市以外の社協へも呼びかけていく。(市野恵)

IV-(2)

講師/各種検討委員等派遣	実施形態	自治体	収益	170,020円
			費用	18,840円
		民間	収益	209,060円
			費用	69,492円

[目的] 大学、市民団体、行政等が行う福祉、市民活動支援、まちづくり、協働等へのコーディネート、講師、委員などの派遣を行い、地域福祉や市民活動の活性化を図る。

[事業内容]

	依頼元	日程・内容	派遣者
(1) 大学等講師派遣			
1	日本福祉大学国際福祉開発学部1年	4/20 現代福祉 講義「知多半島のNPOと地域づくり」	市野恵
2	日本福祉大学社会福祉学部1年(行政・人間福祉/こども・医療)	6/27 社会福祉入門 講義「地域における福祉実践-NPO-」	市野恵
(2) 行政・各種団体講師等派遣			
1	愛知県社会福祉協議会	あいちシルバーカレッジ 講義「地域社会とNPO」一宮(6/13)、岡崎(9/14)、豊橋(10/3)、東海(10/29)、名古屋A(1/29)、名古屋B(2/7)	市野恵
2	南知多町厚生部保険介護課	4/18 南知多町地域ケア会議 講義「地域包括ケアシステムとは」	市野恵
3	愛知県健康福祉部医療福祉計画課地域包括ケア・認知症対策室	10/19,2/14 生活支援コーディネーターフォローアップ研修(グループワークコメンテーター)	市野恵
4	知多翔洋高校「まちの先生」	NPOとは?～社会・地域と自分のつながり～ 10/4、18、11/1、8、15、22、12/6、13、1/10、17(全10回)	竹内由香理 山森英津子 安藤千栄子 市野恵
5	名古屋市北区民生委員	11/13 名古屋市北区民生委員研修会 講義「0～100歳の地域包括ケアのまちづくり」	市野恵
6	ちた人材・志事ツクール推進ネットワーク	12/1 ちた仕事起こし個別相談会(3件)、12/26わ～くわくらボ運営団体等選定に係る面接審査。2/9 はじめの一歩セミナー	市野恵
7	(特非)中部プロボノセンター	12/15 第7期プロボノメンバー育成研修 講義「地域福祉とボランティア」	市野恵
8	知多市コミュニティ連絡協議会	1/19 第3回知多市コミュニティリーダー研修会 事例報告「ちた未来塾の取組」	市野恵
9	(株)デンソー	2/12 車座集會 テーマ「育ちあうことで幸せが見えてくる」	市野恵

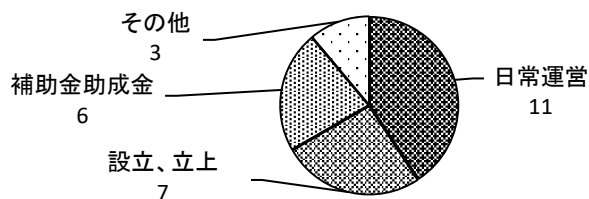
(3)各種検討委員会等委員派遣		
1	(公財)あいちコミュニティ財団10/20 デンソープロボノプログラムの中間報告会、3/2 あいち・なごやつながる基金助成団体選考会、3/23 デンソープロボノプログラム第2期生成果報告会	市野恵
2	愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議(8/7、11/21)	市野恵
3	尾張旭市自治会等活動促進助成事業:候補選定会議(6/4)/審査会(6/16)/中間発表(1/12)	市野恵
4	豊明市協働推進委員会(7/5、2/21)	市野恵
5	東海市自立支援協議会おとな部会(6/28、9/5、9/14、10/31、12/7)	山森英津子
6	みよし市産後ホームヘルプ事業協議会(10/10、12/21、2/26)	市野恵
7	知多北部広域連合 介護保険事業計画推進委員会(8/6、12/3、1/31)	市野恵
8	知多市特別職報酬等審議会委員(12/18、1/22)	市野恵
9	知多市総合計画審議会(5/28、8/27、11/13、2/13)	市野恵
10	知多市都市計画マスタープラン策定委員会(1/23)	市野恵
11	知多市公共施設再配置計画検討委員会(7/5、8/10、9/26、11/1)	市野恵
12	知多市生活支援協議体委員会(8/20、11/12、2/25)	市野恵
13	知多市ちた人材・志事ツクール推進ネットワーク会議(11/9)	市野恵
14	知多市環境審議会	市野恵
15	知多市市民活動センター運営会議/連携会議 (4/20、5/31、6/20、7/17、8/21、9/28、10/31、11/13、12/12、1/16、2/19、3/13)	竹内由香理 山森英津子
16	知多市子ども・子育て会議 地域連携部会(5/15、7/1、9/22、1/29)	市野恵
17	知多市子ども若者支援者ネットワーク推進会議	海老原恵子
18	知多市若者支援地域協議会	海老原恵子
19	愛知県知多警察署協議会	竹内由香理

IV-(3)

NPO法人設立・運営相談	実施形態	自主事業	収益	0円
			費用	24,810円

[目的] NPO法人設立や団体の日常運営、課題解決を支援する。

[事業内容] 電話・FAX・Eメール・来訪などで、計27件の相談に対応した。



IV-(4)

行政訪問	実施形態	自主事業	収益	0円
			費用	48,048円

[目的] 知多半島全域の10自治体と連携、協働して事業推進に当たるため、定期的に行政訪問を行う。

[事業内容] 知多市とは、年間を通して協働して事業推進を実施し、常に情報交換を実施。また、6から7月にかけて4市5町(半田市、常滑市、大府市、東海市、阿久比町、東浦町、武豊町、美浜町、南知多町)とは、総会後に当該地域の会員団体とともに行政訪問を行い、事業報告と情報交換を実施。

[担当者のふりかえり] 行政からの情報として、行政ができていない、あるいは新しい社会的課題に関する情報や、社会的課題についての今後の行政の政策に関する情報などを得ることができた。訪問先に対して、その他の行政との協働事業の横展開を提案でき、事業活動の拡大につなげることができる。(伊藤裕)

V 市民活動支援事業

V-(1) 市民活動団体事務局支援事業

市民活動の自発的 継続的活動をめざすための事務局運営の支援

手づくりカフェ「Ada-coda」	実施形態	自主事業	収益	2,500,710円
			費用	2,555,851円

[目的] 誰もが自分の色で輝ける場の提供と「食」を通じたコミュニティづくりの応援。

[事業内容] 通年 知多市市民活動センター 交流室 ワンデイシェフ登録数33人(18団体)
ワンデイシェフに登録した一般市民・団体が提供するランチ等の活動をサポート及びコーディネートを行う。通常営業の他にイベントや長期休暇を利用した中・高生シェフのレストラン営業のサポートを行った。

中学生レストラン	知多市産業まつり	高校生レストラン	ママと子どものランチタイム
			
8/2、3 星槎名古屋中学校 料理部	10/27 シェフ合同出店 (登録シェフ5人)	12/26、27 知多翔洋高等学校 総合学科/調理コース	毎月第3月曜日 絵本の読み聞かせボランティアとランチのコラボ(9回)

[担当者のふりかえり] 中学生レストラン、高校生レストランは子どもの体験の場として例年行事となってきた。開催の時期が近付くと問い合わせもあり、周知されてきている。ママと子どものランチタイムは、「就学前の親子がゆったりと食事ができる場所を」と、登録シェフが6年前から始めたイベント。シェフ・読み聞かせボランティアさんが子どもの成長を共に見守り、活動のやりがいにつながっている。登録シェフ数はほぼ横ばいであるものの、活動回数の減少もあり、常設の営業が難しくなっている。今後、どのようにシェフを獲得するかが課題である。(竹内由香理)

ベティ基金事務局	実施形態	委託事業 (株式会社RandTカンパニー)	収益	157,460円
			費用	157,460円

[目的] 制度によらない障害者福祉活動を行うボランティア団体・NPO法人等を応援するベティ基金の助成に関する事務を行うことで、団体支援及び地域交流につなげる。



[事業内容]

日程	場所	内容	担当
12月～1月	法人事務所	啓発促進用チラシ2000部	久田富二子
4/26、8/23、12/13	知多市市民活動センター	申請書検討会議 助成決定した内容は下表のとおり	今井友乃(当法人理事) 市野恵
12/1	介護付有料老人ホーム ベティさんの家 太田川	交流会 第1部:入居者との交流 第2部:団体交流会6団体(11名)	今井友乃(同上) 江端智子

[助成決定内容]

	助成決定団体 / 団体概要	助成事業	助成額
6月	(一社)がん病後生活向上回復協会 / ITに特化した人材育成を行う就労支援事業所	がん病後・障害者の方々との地域交流、障がい理解を目的として体験型福祉教室を開催。講師謝礼金に利用	6.3万円
	わかばの会 / ダウン症の子どもを中心に障がい児の体験・経験を増やすためにパステルアート教室等を開催	ダウン症の子どもの笑顔写真展の開催(イオン常滑)時の備品等	12万円
	(一社)Soffice / 18歳以上の障がい者の就労・自立・社会参画のサポート	就労支援B型事業 制作・販売に使用する「さおり織り機」の購入	10万円

9月	(N)アルフィン / 子どもが身体を動かすことで「運動能力・体力の向上」といった身体面の成長できる環境づくりを行う	障がいのある児童の体操教室改質 (対象:発達障害や自閉症、行動障害の児童)	11万円
	(一社)ASRIN / リハビリ関係職(理学療法士・作業療法士)対象のセミナー開催	多様な価値観を知ってもらおうセミナー開催(参加者:障害児やその兄弟、家族、地域の子ども等)	12万円
1月	Papaだっこ / 障がい児の父親の会	家族イベント(潮干狩り+BBQ)の費用	10万円

[担当者のふりかえり] 交流会開催より、他団体の活動の特徴が分かり、繋がって何かできたらいいのにといい思いが沸き上がります。何か始める際、本基金によって支援の輪が広がっていくことを期待します。(江端智子)

研修講座運営事務局	実施形態	委託事業((N)知多地域成年後見センター)	収益	553,572円
			費用	553,572円

[目的] 会員団体が主催する事業の事務局運営を支援する

[事業内容]

	事業名	日程	開催場所	担当	
1	成年後見サポーター養成研修	前期:6/15~7/20	全6回	半田市役所	竹内由香理
		後期:1/18~2/22	全6回	知多市福祉活動センター	
2	権利擁護サポーター講座	9/7~11/16	全9回	阿久比町中央公民館	安藤千栄子
		1/30 報告会		知多市福祉活動センター	
4	ちた半島ろうスクール	10/11~11/22	全7回	アイプラザ半田・雁宿ホール	江端智子

V-(2) 知多市市民活動センター支援事業

市民活動センター管理・相談	実施形態	委託事業(知多市 市民協働課)	収益	8,240,400円
			費用	8,240,400円

[目的] 市民・コミュニティ・市民活動団体及び事業者が自発的に行う、共益・公益活動を促進するための事業を実施及び機能の充実を図ることにより市民協働のまちづくりに寄与する。

[事業内容]

- ①市民活動に関する相談業務
- ②市民活動のための場所の提供業務
- ③センター使用料徴収業務 (右表)

月	稼働日数(日)	①相談(件)	②場所の提供業務			③使用料徴収業務(件数)
			市民活動室利用(人)	会議室利用(人)	夜間管理(時間)	
4月	29	9	579	815	28.5	74
5月	29	10	465	1234	47.0	90
6月	30	5	448	834	15.5	84
7月	30	13	428	959	33.0	55
8月	31	4	470	1115	29.5	50
9月	30	7	448	736	30.5	95
10月	30	6	518	979	25.5	66
11月	29	10	417	1524	24.0	90
12月	27	6	357	948	36.0	67
1月	27	11	369	626	20.0	58
2月	27	9	403	760	27.5	52
3月	30	9	518	843	20.5	72
計	349	96	5420	11373	337.5	853

- ④市民活動に関する情報の収集及び提供業務
 - ・ 行政や市内外の活動団体等からの情報は、交流スペース・ラック・掲示板・ホームページを活用し発信した。
 - ・ 団体の情報もファイルを整理して発信した。

- ⑤その他市民活動の推進に必要な業務

- ・ WaiWai交流会(年2回)

センター登録団体を対象に情報交換会を開催した

	日程	テーマ	講師	参加者数
1	5/25	資金調達「クラウドファンディングへの挑戦とその成果」	高松信友(無脳薬ミュージシャン)	35人
2	3/16	Let'sみんなで脳トレ!	脳トレサークル(センター登録団体)	6人

市民活動センター清掃	実施形態	委託事業(知多市 市民協働課)	収益	1,026,000円
			費用	1,026,000円

[目的] 障害の有無に関わらず、働く意欲のある人への就労の場の提供およびそのコーディネート

[事業内容] 週5日のセンター館内の清掃業務(年間246日)及び清掃具・消耗品の管理

知多市まちづくり人材育成事業	実施形態	委託事業(まちづくり人材育成事業実行委員会)	収益	585,991円
			費用	566,578円

[目的] 地域との結びつきや人間同士の絆の弱体化が進む社会において、今後の市民活動の担い手として不可欠な次世代を対象に地域や市民活動団体の魅力の気づきと活動の場を提供することで、積極的にまちづくりに携わる人材を育成する。



[事業内容] 本事業の会計事務及び「市民活動団体プロボノ派遣事業@知多」を企画運営した。実行委員会の構成員: 知多市総合ボランティアセンター、市民大学ちた塾、地域福祉サポートちた

【支援希望登録団体】

①知多市国際ネットワーク協議会、②(N)あゆみ、③知多市やまももおやこ劇場、④(一社)Bumpy company

【プロボノ】現役企業人、企業OB、行政職員、ボランティアグループ所属等7名

	日程	内容	講師・担当	参加者数
1	5/19	団体研修 : 市民活動団体を対象にした課題の整理	戸成司朗 (N)中部プロボノセンター)	13人
2	8/18	合同研修(団体・プロボノ対象) : 講義「プロボノとは？」 グループワーク: 支援プラン作成	戸成司朗 (N)中部プロボノセンター)	15人
3	8/26	マッチング交流会 : 団体・プロボノ顔合わせ、プランの確認・共有	竹内由香理	17人
4		「蔵めぐりツアー」(※)	市民大学ちた塾企画	
5	9/1	「伝え方講座」(※)	総合ボランティアセンター企画	
6	10/13	進め方連絡会 : 各グループの支援内容の情報交換、アドバイス等	竹内由香理	14人
7	11/25	中間報告会 : 課題の整理と団体・プロボノ双方の合意及び進め方の確認	戸成司朗 (N)中部プロボノセンター)	10人
8	10月~1月	各チーム支援の伴走	竹内由香理、市野恵	
9	2/16	活動報告会 : 各活動内容の報告と感想を共有	竹内由香理	20人

※グレー部分は、当法人以外のまちづくり人材育成事業実行委員会構成団体が企画した。内容は8/26市民大学ちた塾企画「蔵めぐりツアー」、9/1へ総合ボランティアセンター企画「伝え方講座」

[担当者のふりかえり] 事前に団体研修として活動対象や目的について整理・分析を行うことはプロボノを受け入れる体制を整えるためにも必要なプロセスであった。“プロボノ”に対する周知が低いエリアでの人材を確保は難しかった。どんなことに困っているのか明確であるとプロボノ側は参加しやすいと感じた。団体は活動の原点に立ち返るきっかけや、内部だけでなく外部から自団体がどう見えているか確認し今後の活動の参考になるなど一定の効果はあった。プロボノは今後も継続的に関わるなどつながりができたチームもあった。(竹内由香理)

まちづくり促進事業(協働のまちづくり講座)	実施形態	委託事業(知多市 市民協働課)	収益	199,800円
			費用	199,800円

[目的] 知多市における市民活動に対する認識は「ごく一部の市民のみ」(2018年度センター10周年記念事業調査より)という結果を踏まえて、まちづくりにかける「わが故郷の再生と持続」をテーマに、何か始めたいキッカケを生み出す



[事業内容] 持続可能な市民社会を目指してつくられた「みんなでつくる財団おかやま」の考え方を学び、実際に自分の得意分野で地域おこしに貢献しようとする建築家上村さんと一緒に八幡フィールドワークから何が出来るかを考えるNPO基礎講座を開催した

	日程	内容	講師	参加者数
1	8/8	講義「社会背景とNPOの基礎知識」	市野恵	12人
2	8/19	講義「みんなでつくる“まちづくり”」	石原達也((N)岡山NPOセンター)	14人
3	9/8	「まちの再生にける想い」上村卓也さん(上村建設工房)と歩く八幡のまち	吉村輝彦(日本福祉大学国際福祉開発学部教授)	10人

[担当者のふりかえり] NPO事務概論については昨年度に引き続き、参加者の関心は高かった。参加者より災害支援とまちづくりは分野が違うとの意見もあったが、自分たちの活動に取り入れていくなど平時の活動の重要性を理解、前向きに捉えていただいた。最終回は“人とのつながりを大切にして利用する”という考えに共感する人が多く、次年度も実際の活動支援・連携に結び付く講座を提案したい。(市野恵)

地域活動担い手育成事業	実施形態	委託事業(知多市 市民協働課)	収益	498,960円
			費用	498,960円

[目的] 地域活動を担う人材の養成に係る講座の実施により、地域を担う人材のリーダーシップ、ファシリテーション及びコーディネート等のスキルアップを図る。また、受講者が他地域の住民及び市民活動団体と交流し、つながりを醸成することで、地域活動の円滑化を図るとともに、新たな取組の創出及び既存事業の改革などを推進できる体制をつくる。

[事業内容]

日程	講師	内容	参加者数
1/20	篠原辰二 (一社)Wellbe Design	対象:次年度の役員と生活支援コーディネーター 地域住民にも参画してもらえようとするための話し合いの必要性を理解する	28人
2/2	高橋博樹 (N)テダス	対象:今年度役員と次年度役員 「集落の教科書」の作成経緯や地域会議のファシリテーションを用いた地域会議の伴走支援から学ぶ	28人
3/3	篠原辰二 (一社)Wellbe Design	対象:次年度の役員と生活支援コーディネーター 学んだスキルを活かして今後の地域活動における連携づくりを考える	26人

[担当者のふりかえり] 次年度役員と担当課、他コミュニティ役員、NPO関係者との顔合わせにより、横のつながりができたのは、集合研修の良さであった。一方で、課題山積の地域役員は一挙に相談を受ける実態があり、集合研修では限界があるのかもしれない。集合研修から生まれたネットワークへのフォローアップと個別課題への対応が必要になってくる。また、目標設定のためのイメージ作りは、協働の成功事例などをビデオやスライド、パネル展示ディスカッションなどの場づくりがあるとより効果的になるとふりかえった。(市野恵)



若者チャレンジ支援事業「ちた未来塾」	実施形態	委託事業(知多市 市民協働課)	収益	801,200円
			費用	801,200円

[目的] 地域の未来を担う若い人たちを対象に、講座・体験・実践活動等を通じて、すでに地域活動を実践している先輩たちとともに学ぶことで、将来、積極的にまちづくりに参加できる人材を育成する。参加者が次年度以降の本事業の企画等に携わることができる循環型の人材育成事業になることを最終目的とする。

[事業内容]

入塾:11人(高校生1年生6人・大学1年生2人・社会人3人)

構成:18回(塾6回、体験活動・伴走支援6回、ミーティング5回、成果報告会1回)

参加者:延べ152人



	日程	場所	内容	参加者数
1	4/12	法人事務所	サポーターミーティング①	4人
2	5/26	知多市市民活動センター	入塾式&オリエンテーション	17人
3	6/2	知多市内	フィールドワーク(まち歩き)	14人
4	6/9	知多市市民活動センター	フィールドワーク合同ふりかえり	13人
5		法人事務所	サポーターミーティング②	6人
6	6/10	知多市福祉活動センター	ファシリテーション講座 講師:篠原辰二((一社)WellbeDesign)	10人
7	6/16	法人事務所	サポーターミーティング③	4人
8	6/30	知多市大興寺	体験活動(竹灯籠づくり)	3人
9	7/7	法人事務所	佐布里チームの伴走支援	4人
10	7/15	知多市佐布里会館	体験活動(カフェサロン小梅・佐布里の里山を美しくする会の活動)	2人
11		知多市市民活動センター	旭南チームの伴走支援	7人
12	7/29	知多市市民活動センター	朝倉チームの伴走支援	6人
13	8/9	知多市びすた〜り農園	体験活動(自然栽培野菜の収穫&BBQ)	8人
14	8/11	知多市市民活動センター	卒塾に向けた準備・中間報告	10人
15	8/24	知多市市民活動センター	卒塾式	11人
16	10/2	法人事務所	サポーターミーティング④	6人
17	12/1	知多市市民活動センター	成果報告会	22人
18	12/28	法人事務所	サポーターミーティング⑤	5人

実施体制	塾長	吉村輝彦(日本福祉大学 国際福祉開発学部 教授)
	サポーター (5人)	江ノ上敦士、森戸力(社会人・元第1期塾生)、町野紗希衣(大学4年生・元第1期塾生)、水野太智(大学1年生・兼塾生)、春日谷友梨(社会人・元第1期塾生)
	事務局	久田富二子、市野恵
受け入れ協力団体	ちたビジョンプロジェクト、(N)新青樹、(N)びすた〜り、佐布里の里山を美しくする会、山法師の会	

[担当者のふりかえり] 今年度の反省点はコミュニケーション不足。学生や社会人としての本業があるサポーターは多忙ゆえにタイムラグが生じた。また、主な連絡手段をラインにしていたが最後まで年齢差を補うことができなかった。本事業の最終目標である「循環型の人材育成」を達成に努める。また、塾生の体験受け入れをNPに限定せず、若者を受け入れる市民団体の活性化を図りたい。(市野恵)

3 会議の開催に関する事項

	会議名		参加者	場所 / 日程
(1)	通常総会	定款の定めるところによる通常総会開催	会員 42 人 (委任状含)	知多市市民活動センター 5/29
(2)	理事会	定款の定めるところによる理事会開催	理事	知多市市民活動センター 年5回(5/15、6/1、7/23、11/19、3/18)
(3)	常務理事会	理事会の議決に基づく常務理事の開催	理事	サポートちた事務所 9/28、1/21
(4)	担当者会議	①福祉人材育成事業ミーティング ②総務グループミーティング	各担当者	法人事務所 ①4/18、5/11、6/15、7/19、9/18、10/17、12/16、 2/13、2/21 ②4/2、23、5/31、6/25、7/23、8/21、9/27、 10/29、11/26、12/18、1/18、2/22、3/6
(5)	スタッフミーティング	事業進捗報告・共有の場	スタッフ全体	法人事務所 4/9、5/7、6/4、7/2、8/6、9/3、10/1、11/5、12/3、 1/7、2/4、3/8

その他実績

	日にち	研修名など	〈開催場所等〉
4月	10日	愛知県社会活動推進課 来訪	〈法人事務所〉
	12日	NPO法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 訪問	〈ふれ愛〉
	13日	子ども若者支援課 来訪	〈法人事務所〉
	16～27日	スタッフ面談	〈法人事務所〉
	19日	県立知多翔洋高等学校 訪問	〈知多翔洋高校〉
	20日	VNS勉強会「NPO法と市民社会の成果・課題」	〈VNS事務所〉
	21日	ソシオマネジメントセミナー	〈総合福祉ボランティア・NPO会館（岡山県）〉
	26日	知多市企画情報課ヒアリング 来所	〈市民活動センター〉
5月	1日	一般社団法人ソフィーチェ開所祝/NPO法人toピア 訪問	〈常滑市/半田市〉
	5日	愛知県内NPO支援センター情報交流会企画会議	〈赤池駅（日進市）〉
	8日	金城学院大学コミュニティ福祉学科朝倉先生 来訪	〈法人事務所〉
	9日	セカンドハーベスト名古屋を支える会 全体会	〈ウイंकあいち〉
	11日	監査	〈法人事務所〉
	12日	アンビシャスラボ「これからの学習支援の在り方を考える」	〈雁宿ホール〉
	19日	NPO法人ゆめじろう 総会	〈ゆめじろう〉
	26日	NPO法人だいこんの花 総会	〈だいこんの花〉
		認定NPO法人絆 総会	〈絆〉
		NPO法人もやい 総会	〈もやい〉
		NPO法人知多地域成年後見センター 総会	〈知多市福祉活動センター〉
	27日	NPO法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 総会	〈ふれ愛〉
		NPO法人りんりん 総会	〈りんごびあ〉
		NPO法人あかり 総会	〈きらり〉
30日	市町村NPO担当者会議	〈あいちNPO交流プラザ〉	
31日	フードバンクプロジェクト@ちた意見交換会	〈知多市市民活動センター〉	
6月	6日	全国NPO事務支援カンファレンスin東京～地域組織の事務支援検討会～	〈日本財団（東京都）〉
		NPO法人ゆいの会 総会	〈ゆいの会〉
	8日	行政訪問（半田市）	
	12日	行政訪問（阿久比）	
		愛知県内NPO支援センター情報交流会打合せ	〈あいちNPO交流プラザ〉
	17日	NPO法人ボランティアネイバーズ 第17回通常総会	〈日本棋院中部会館〉
	18日	大阪北部地震 震度6弱（7時58分）	
	19日	愛知県自治研修所	〈名古屋〉
	20日	福祉資格講座検討会議	〈知多市市民活動センター〉
		行政訪問（東浦町）	〈知多市市民活動センター〉
	22日	行政訪問（常滑市－武豊町）	
	23日	湯浅誠講演会「こどもの貧困問題と私たちにできること」	〈NPO法人楽笑〉
	24日	公益財団法人あいちコミュニティ財団「年次対話集会」	〈日本陶磁器センタービル〉
	26日	行政訪問（大府市）	
29日	VNS勉強会「指定管理者制度」	〈VNS事務所〉	
7月	1日	岡田地区のネットワークづくりを考える会	〈岡田まちづくりセンター〉
	2日	行政訪問（東海市）	
	3日	行政訪問（美浜－南知多）	
	4日	武豊町地区懇談会	〈武豊町地域交流センター〉
	5～8日	西日本豪雨	
	8日	多文化共生円卓会議	〈知多市つつじが丘コミュニティセンター〉
	10日	愛知県内NPO支援センター情報交流会	〈あいちNPO交流プラザ〉
	12日	NPOのための情報セキュリティ講座「個人情報、著作権などの情報機器管理」	〈名古屋市市民活動推進センター〉
	14日	生活支援啓発学習会「市民がつくる暮らしの助けあい」	〈知多市勤労文化会館〉
	22日	わーくわくラボ利用促進「わくラボマルシェ」	〈知多市わーくわくラボ〉
	27日	NPO法人起業支援ネット会報誌『aile』取材	〈知多市市民活動センター〉
30日	一般財団法人非営利組織評価センター（JCNE） 来訪	〈法人事務所〉	

	日にち	研修名など	〈開催場所等〉
8月	5日	一般財団法人中部圏域創造ファンド フォーラム	〈名古屋国際センター別棟ホール〉
	6日	VNS理事会	〈VNS事務所〉
	10日	愛知県地域包括ケア・認知症対策室 企画会議	〈愛知県西庁舎〉
	21日	社会的インパクト評価丸ごと研修	〈半田市民交流センター〉
	26日	知多市まちづくり人材育成「蔵めぐり」	〈半島内〉
	28日	日本福祉大学・包括的なアセスメント研究会 公開研究会	〈日本福祉大学東海キャンパス〉
	29日	VNS勉強会「あいち協働ルールブック2004～積算～」	〈VNS事務局〉
	30日	名古屋短期大学現代教養学科倉田先生 来訪	〈法人事務所〉
	31～9/2日	地域福祉実践研究セミナー愛知・半田	〈アイプラザ半田等〉
	9月	1日	知多市まちづくり人材育成「伝えるチカラ講座」
3日		VNS理事会	〈VNS事務所〉
5日		公益財団法人あいちコミュニティ財団 来訪	〈法人事務所〉
6日		北海道胆振東部地震 震度7 (3時8分)	
		NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 来訪	〈法人事務所〉
7日		阿久比町社会福祉協議会	〈阿久比町中央公民館〉
10日		モリコロ助成金ヒアリング	〈南粕谷ハウス～絆〉
11日		愛知県社会的インパクト評価丸ごと研修	〈半田市民交流センター〉
12日		名古屋短期大学現代教養学科倉田先生 来訪	〈法人事務所〉
13日		知多市職員課 来訪	〈法人事務所〉
19日		NPO法人しみんシップnet (尾張旭市) 来訪	〈法人事務所～共育ネットはんだ〉
20日		武豊町職員課 来訪	〈法人事務所〉
22日		岡田地区のネットワークづくりを考える会	〈知多市岡田まちづくりセンター〉
27日		半田市地域福祉課 来訪	〈法人事務所〉
28日		愛知県健康福祉部地域福祉課 来訪	〈法人事務所〉
29日		共生社会におけるボランティア研修	〈知多市福祉活動センター〉
30日		わーくわくラボ利用促進「わくラボマルシェ」出店	〈知多市わーくわくラボ〉
10月	1日	VNS理事会	〈VNS事務所〉
	5日	認定講師講習会と事務支援におけるケーススタディinひろしま	〈ひろしまNPOセンター〉
	15日	NPO法人PakaPaka (半田市) 内覧会	〈こども発達支援教室てとと〉
	16日	ちた人財・志事ツール推進ネット 企画検討会	〈知多市商工会〉
	17日	知多市学校教育課 訪問	〈知多市役所〉
	17日	愛知県立知多翔洋高等学校 訪問	〈知多翔洋高校〉
	19日	愛知県社会的インパクト評価丸ごと研修	〈あいちNPO交流プラザ〉
	20日	デンソープロボノプログラム中間報告会	〈デンソー名古屋〉
	20日	人財・志事ツールvol.5「地域が元気になる人と事業の育て方」	〈メディアス体育館ちた〉
	27-28日	知多市産業まつり、第21回ふくしフェスティバル出展	〈メディアス体育館ちた、知多市市民活動センター〉
	30日	半田市民交流センターの中間支援機能について (相談)	〈法人事務所〉
	30日	VNS勉強会「NPOの評価」	〈VNS事務所〉
	11月	3日	人財・志事ツールvol.6「雲南市発！地域自主組織の取組」
12日		モリコロ基金フォーラム	〈ウインクあいち〉
6, 7日		会員リーダー研修	〈金沢〉
8日		市民活動センター花苗植え替え	〈知多市市民活動センター〉
12日		あいちモリコロ基金フォーラム	〈ウインクあいち〉
24日		日本福祉教育・ボランティア学習学会全国大会第24回あいち・なごや大会	〈東海市芸術劇場〉
26日		日本福祉大学2年小藤ゼミ学生来訪ヒアリング	〈法人事務所〉
28日	愛知県地域包括ケア対策室来訪	〈法人事務所〉	
12月	1日	サポートちた忘年会	〈知多市わーくわくラボ〉
	3日	VNS理事会	〈VNS事務所〉
	4～14日	スタッフ面談	〈法人事務所〉
	6日	県内NPO支援センタープチ交流会	〈一宮市市民活動センター〉
	7日	法人20周年記念事業 実行委員会 (第1回)	〈知多市市民活動センター〉
	9日	財団の今年と来年をじっくり語る会/あいちコミュニティ財団	〈日本陶磁器センター〉

	日にち	研修名など	〈開催場所等〉
	10日	認定NPO法人アカツキ役員来訪ヒアリング	〈法人事務所〉
	10日	NPO役職員と中部圏地域創造ファンド意見交換会	〈愛知県林業会館〉
	10日	NPOと行政のテーマ別意見交換会/オープンデータを活用した地域課題の解決	〈あいちNPO交流プラザ〉
	12日	パートナー団体向けフードバンク活動説明会	〈ナディアパーク〉
	13日	大府市秘書人事課 来訪	〈法人事務所〉
	15日	日本福祉大学SL学習報告会	〈日本福祉大学美浜校〉
1月	7日	法人20周年記念事業 実行委員会	〈法人事務所〉
	11日	会員団体訪問	〈グリーン・ラソ〉
	27日	VNS 新春・知恵のワ交流会	〈VNS事務所〉
	30日	3.11の今がわかる会議in名古屋	〈ウインクあいち902〉
2月	4日	VNS理事会	〈VNS事務所〉
	8日	2018年度市民研究員・地域課題解決型研究 研究成果合同報告会	〈日本福祉大学 東海キャンパス〉
	10日	全国若者・ひきこもり協同実践交流会inあいち	〈名工大〉
	17日	NPO法人会計力検定	〈ウインク愛知〉
	26日	日本福祉大学 COC事業 成果報告フォーラム	〈日本福祉大学 美浜キャンパス〉
	27日	グッドガバナンス アドバンス評価 JCNE訪問評価	〈法人事務所〉
3月	4日	VNS理事会	〈VNS事務所〉
	7日	日本福祉大学SL学習会、新旧担当者会議、研究会	〈日本福祉大学美浜校〉
	14日	愛知県NPO訪問支援成果報告会	〈あいちNPO交流プラザ〉
	16日	NPO理解講座（あいちコミュニティ財団主催）	〈日本陶磁器会館〉
	17日	知多市ウイズの集い	〈ふれあいプラザ〉
	21日	ボラみみ「これからの20年を考える」	〈名古屋YWCA〉
	23日	ラソ・プラザ内覧会（NPO法人絆）	〈ショッピングセンターアイプラザ〉
	23日	ろうスクールアフターフォロー	〈東浦文化センター〉
	23日	地域のcommonsと評価に関する研究会	〈ウインクあいち〉

2018 年度決算報告



- 活動計算書
- 計算書類の注記
- 貸借対照表
- 財産目録
- 備品台帳

2018年度(平成30年度)
活動計算書

2018年4月1日 から 2019年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
1) 受取入会金		40,000	
2) 受取会費		651,000	691,000
2. 受取寄付金			
1) 一般寄付金		18,000	
2) その他寄付金		50,114	68,114
3. 受取助成金等			
4. 事業収益			
1) 自主事業収益		15,065,967	
2) 受託事業収益			
① 民間委託事業収益	3,874,033		
② 公共委託事業収益	11,824,468	15,698,501	30,764,468
5. その他収益			
1) 受取利息		112	
2) 雑収入		16,400	16,512
経 常 収 益 計			31,540,094
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
賃金給料	14,255,395		
賞与	889,800		
法定福利費	978,783		
福利厚生費	488,373		
人 件 費 計	16,612,351		
(2) その他経費			
売上原価	2,070,214		
講師料	3,676,690		
旅費交通費	163,344		
通信運搬費	328,187		
減価償却費	0		
保険料	326,715		
修繕費	90,840		
燃料費	42,163		
消耗品費	494,171		
租税公課	1,333,812		
現場視察経費	436,460		
施設利用料	436,214		
宣伝広告費	15,000		
支払手数料	289,332		
諸会費	29,000		
新聞図書費	75,300		
印刷費	55,064		
会議費	17,646		
リース料	393,837		
研修費	648,660		
教材費	932,660		
実習費	1,082,498		
委託費	772,995		
雑費	33,674		
その他経費計	13,744,476		
事 業 費 計			30,356,827

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	390,000		
法定福利費	19,975		
福利厚生費	25,891		
人 件 費 計	466,066		
(2) その他経費			
旅費交通費	11,140		
通信費	31,871		
交際費	13,788		
減価償却費	0		
保険料	60,656		
修繕費	16,030		
燃料費	4,688		
消耗品費	15,545		
租税公課	26,588		
施設利用料	9,150		
支払手数料	15,228		
諸会費	87,000		
会議費	69,574		
リース料	20,728		
研修費	81,922		
基金寄付金	10,000		
雑費	16,168		
そ の 他 経 費 計	490,076		
管 理 費 計		956,142	
経 常 費 用 計			31,312,969
当期経常増減額			227,125
税引前当期正味財産増減額			227,125
法人税・住民税及び事業税額			71,000
当期正味財産増減額			156,125
前期繰越正味財産額			17,690,013
次期繰越正味財産額			17,846,138

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づく定率法(但し建物は定額法)

無形固定資産は定額法

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込経理によっています

2. 事業損益の状況

科 目	1) 人材育成・研修事業			2)	3)	4)	5)	事 業 計	法人管理 部 門	合 計
	福祉人材 養成講座	NPO人材 育成事業	現場視察 研修事業							
I. 経常収益										
1. 会費収益							18,000	18,000	673,000	691,000
2. 寄付金収益									68,114	68,114
3. 補助金収益										0
4. 事業収益	11,143,432	3,063,038	949,825	665,000		379,080	14,564,093	30,764,468		30,764,468
5. その他収益							5,229	5,229	11,283	16,512
小 計	11,143,432	3,063,038	949,825	665,000	0	379,080	14,587,322	30,787,697	752,397	31,540,094
経常収益合計	15,156,295			665,000	0	379,080	14,587,322	30,787,697	752,397	31,540,094
II. 事業費										
(1) 人件費										
給料手当	3,732,850	1,278,398	310,625	243,000		53,880	8,636,642	14,255,395	390,000	14,645,395
賞与	160,900	54,600	0	10,000		0	664,300	889,800	30,200	920,000
法定福利費	249,690	79,900	19,975	14,982		0	614,236	978,783	19,975	998,758
福利厚生費	174,816	35,780	15,425	9,124		1,465	251,763	488,373	25,891	514,264
人件費計	4,318,256	1,448,678	346,025	277,106	0	55,345	10,166,941	16,612,351	466,066	17,078,417
(2) その他経費										
売上原価							2,070,214	2,070,214	0	2,070,214
講師料	3,211,290	205,000	0	0		3,000	257,400	3,676,690	0	3,676,690
旅費交通費	33,829	30,630	7,810	9,195		27,990	53,890	163,344	11,140	174,484
通信運搬費	144,646	17,884	11,971	112,843		4,021	36,822	328,187	31,871	360,058
交際接待費	0	0	0	0		0	0	0	13,788	13,788
保険料	243,353	21,813	17,151	9,514		4,757	30,127	326,715	60,656	387,371
修繕費	48,092	12,824	2,137	2,137		5,344	20,306	90,840	16,030	106,870
燃料費	14,064	7,350	10,967	625		1,563	7,594	42,163	4,688	46,851
消耗品費	189,344	38,108	24,414	31,562		7,678	203,065	494,171	15,545	509,716
租税公課	226,198	133,340	66,470	13,294		26,588	867,922	1,333,812	26,588	1,360,400
現場視察経費	0	68,850	367,610	0		0	0	436,460	0	436,460
施設利用料	142,660	82,880	15,130	6,660		3,330	185,554	436,214	9,150	445,364
宣伝広告費	0	0	0	15,000		0	0	15,000	0	15,000
支払手数料	146,189	30,456	27,410	18,273		9,137	57,867	289,332	15,228	304,560
諸会費	0	0	0	0		0	29,000	29,000	87,000	116,000
新聞図書費	0	0	0	0		0	75,300	75,300	0	75,300
印刷費	0	5,810	0	41,474		0	7,780	55,064	0	55,064
会議費	4,494	362	0	0		0	12,790	17,646	69,574	87,220
リース料	198,991	41,457	37,311	24,874		12,437	78,767	393,837	20,728	414,565
研修費	0	1,500	0	647,160		0	0	648,660	81,922	730,582
教材費	932,660	0	0	0		0	0	932,660	0	932,660
実習費	494,498	588,000	0	0		0	0	1,082,498	0	1,082,498
委託費	0	338,995	0	0		0	434,000	772,995	0	772,995
基金寄付金	0	0	0	0		0	0	0	10,000	10,000
雑費	22,347	4,292	702	1,851		0	4,482	33,674	16,168	49,842
その他経費計	6,052,655	1,629,551	589,083	934,462	0	105,845	4,432,880	13,744,476	490,076	14,234,552
小 計	10,370,911	3,078,229	935,108	1,211,568	0	161,190	14,599,821	30,356,827	956,142	31,312,969
事業費合計	14,384,248			1,211,568	0	161,190	14,599,821	30,356,827	956,142	31,312,969
当期増減額	772,047			△ 546,568	0	217,890	△ 12,499	430,870	△ 203,745	227,125

3. 役員及びその近親者との取引の内容

給料手当には使用人兼務役員分も含まれますが、支給対象者が少ないため個人情報保護の観点から金額の明示を省略しています。

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
活動計算書 事業費 人件費 給料手当	14,255,395		0
活動計算書 管理費 人件費 給料手当	390,000	0	0
合 計	14,645,395		0

4. 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計	期末帳簿価額
建物				0		0
建物付属設備				0		0
構築物				0		0
機械装置				0		0
車両運搬具	1,271,879			1,271,879	1,271,878	1
器具備品	1,158,449			1,158,449	1,158,449	0
その他				0		0
合 計	2,430,328	0	0	2,430,328	2,430,327	1

5. 使途が制約された寄付等の内訳

使途が制約された寄付等の内訳は以下のとおりです。当法人の正味財産は17,846,138 円ですが、そのうち使途が制約された財産はありません。

内容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備考
ベティ基金助成金	0	613,000	613,000	0	入出金は仮受け金にて計上
	0	613,000	613,000	0	

2018年度(平成30年度)
特定非営利活動事業会計 貸借対照表

2019年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目	摘 要	金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
	現金・預金	16,483,029	
	仮払金		
	前払費用	47,660	
	未収入金	3,871,978	
	貯蔵品	246	
	流 動 資 産 合 計		20,402,913
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
	車両運搬具	1,271,879	
	減価償却累計額	△ 1,271,878	1
	工具器具備品	1,158,449	
	減価償却累計額	△ 1,158,449	0
	有形固定資産合計		1
(2) 無形固定資産			
	電話加入権	86,590	
	無形固定資産	86,590	
(3) 投資その他の資産			
	預託金	9,930	
	長期前払費用	83,486	
	投資その他の資産	93,416	
	固 定 資 産 合 計		180,007
	資 産 合 計		20,582,920
II 負債の部			
1 流動負債			
	未払金	1,346,073	
	前受金	387,095	
	預り金	308,314	
	未払法人税等	71,000	
	未払消費税等	624,300	
	流 動 負 債 合 計		2,736,782
2 固定負債			
	固 定 負 債 合 計		0
	負 債 合 計		2,736,782
III 正味財産の部			
	前期繰越正味財産	17,690,013	
	当期正味財産増加額	156,125	
	正 味 財 産 合 計		17,846,138
	負債及び正味財産合計		20,582,920

2018年度(平成30年度)
特定非営利活動事業会計 財産目録

2019年3月31日現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金(本部)	122,624		
現金(あーだこーだ)	79,880		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	8,296,163		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	1,612,088		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	3,812,490		
普通預金 JA知多 新知支店	10,108		
普通預金 知多信用金庫 知多支店	6,590		
通常貯金 郵貯銀行	61,634		
振替用口座 郵貯銀行	2,481,452		
現金預金合計		16,483,029	
貯蔵品			
切手		246	
前払費用			
会議室等利用料2019年度分		47,660	
未収入金			
市民活動相談支援費 知多市	1,980,240		
市民活動センター日常清掃費 知多市	258,000		
市民活動センター夜間管理費 知多市	326,160		
子ども食堂運営ボランティア講座委託料	399,438		
知多市地域活動担い手育成事業委託料	498,960		
喀痰吸引実地研修費	282,000		
第三者組織評価普及促進事業	118,800		
実務者会議謝金及び交通費	8,380		
未収入金合計		3,871,978	
流動資産合計			20,402,913
2 固定資産			
車両運搬具 別紙備品台帳		1	
工具器具備品 別紙備品台帳		0	
電話加入権 0562-33-8658	41,790		
0562-33-1631	44,800		
電話加入権合計		86,590	
預託金			
リサイクル預託金(タント)	9,930		
		9,930	
長期前払い費用			
遡増定期保険料	83,486		
		83,486	
固定資産合計			180,007
資産合計			20,582,920

II 負債の部				
1 流動負債				
未払金				
3月分給与	1,161,697			
3月分通勤費	31,142			
社会保険料法人負担分(3月)	52,088			
吸痰実地研修費	80,000			
その他電話料金等	21,146			
未払金合計		1,346,073		
前受金				
翌年度年会費前受金	5,000			
翌年度福祉資格講座受講料	382,095			
前受金合計		387,095		
預り金				
源泉所得税	152,866			
社会保険料2,3月分	150,848			
市県民税	4,600			
預り金合計		308,314		
未払消費税等		624,300		
未払法人税及び住民税		71,000		
流動負債合計			2,736,782	
2 固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				2,736,782
正味財産				17,846,138

備 品 台 帳

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

2019年3月31日

台帳NO	品名	取得年月	取得価額	耐用年数	償却率	期首簿価	当期償却額	減価償却累計額	期末簿価	備考
3	プロジェクト	H21.3.25	229,800					229,800	0	措置法特例
4	吸引シミュレータ	H24.12.21	128,760					128,760	0	措置法特例
5	軽管パネラゲ器具セット	H24.12.21	207,060					207,060	0	措置法特例
6	パソコン 富士通	H25.3.25	144,000					144,000	0	措置法特例
7	タント	H26.1.6	1,271,879	4年	0.500	1		1,271,878	1	
8	プロジェクト	H28.3.17	200,000					200,000	0	措置法特例
9								0	0	
10								0	0	
11								0	0	
12									0	
13									0	
14									0	
			2,181,499			1	0	2,181,498	1	

監査報告書

謄本

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた
代表理事 市野 恵 殿

私は、特定非営利活動法人地域福祉サポートちたの2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度における理事の業務及び財産の状況について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、適宜理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（活動計算書、貸借対照表）及び財務諸表の注記並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

1)事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

2)理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 会計帳簿並びに関係書類の監査結果

活動計算書、貸借対照表、及び財務諸表の注記並びに財産目録は、法令及び定款に従い法人の財産並びに収支の状況を正しく示していると認めます。

2019年 5月 16日

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

監事 _____ 加古 朗

2019年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿

	役職	氏名	所属
1	理事	あらき まき お 荒木 麻 貴 臣	特定非営利活動法人だいこんの花 旭南事業所 管理者
2	理事	いまい ともの 今井 友乃	特定非営利活動法人知多地域成年後見センター 事務局長
3	理事	おかざき よしこ 岡崎 佳子	日本福祉大学企画政策課 主幹
4	理事	おかもと ひとみ 岡本 一美	日本福祉大学客員研究所員 日本福祉大学社会福祉学部 非常勤講師
5	理事	しもむら かずみ 下村 一美	特定非営利活動法人ゆいの会 代表理事
6	理事	たなか たかひさ 田中 嵩 久	一般社団法人アンビシャス・ネットワーク 代表理事
7	理事	でぐち しん 出口 晋	特定非営利活動法人ゆめじろう 理事長
8	理事	ど ひ 土肥 りさ	特定非営利活動法人P a k a P a k a 事務局長
9	理事	にしむら ひろみ 西村 広美	特定非営利活動法人あかり 代表理事
10	理事	みしま ちとせ 三島 知斗世	特定非営利活動法人ボランティアネイバーズ 副理事長
11	理事	やまざき きえこ 山崎 紀恵子	認定特定非営利活動法人絆 代表理事
12	理事	わたなべ ちえ 渡邊 千恵	特定非営利活動法人りんりん 理事長
13	理事	いちの めぐみ 市野 恵	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表理事
14	監事	あさだ ふみひこ 浅田 文彦	元 知多市職員
15	監事	やざわ ひさこ 矢澤 久子	認定特定非営利活動法人ネットワーク大府 理事長

(順不同、敬称略)

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた定款変更

現状との相違による変更事項

定款の内容で現状と合わなくなっている個所に関して、3月18日開催の理事会において審議された以下の変更点を提案します。

1、定款第37条（表決権等）

変更理由：表決方法に表決の委任を追加する。

変更前	変更後
(表決権等) 第37条 2 理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面、ファクシミリ若しくは電磁的方法をもって表決することができる。	(表決権等) 第37条 2 理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面、ファクシミリ若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の理事を <u>代理人として表決を委任</u> することができる。

2、附則

変更前	変更後
	<u>附則</u> <u>この定款は、愛知県知事の認証を受けた日（平成</u> <u>年 月 日）から施行する。</u>

2019 年度事業計画/予算



- 事業計画書
- 活動予算書
- 部門別予算書

事業計画書

一、活動方針

1、2025年ビジョンに向けた中期計画

—0～100歳の地域包括ケア実現のために—

2025年ビジョン (平成37年)	<u>0～100歳の地域包括ケアのまちづくり</u> 活発な市民活動を基盤に、専門機関と連携した地域のセーフティーネットが整い、高齢者はもとより、生活に困難を抱えるあらゆる世代の社会的弱者を包摂する、地域包括ケアのまちづくりが進んでいる。	
2019年度末までに (平成31年)	活動方針	<u>0～100歳の地域包括ケアを市民主体の持続可能なモデルへ転換する</u> ・資金循環 ・人材循環

2、今年度の取り組み

- ① マネジメントセミナー：資金循環の一環として、居宅介護事業所のBCP（事業継続計画）策定のための勉強会を行うことで、働く人の安全と持続可能な経営を考える機会につなげる
- ② 日本福祉大学 ニッセイ財団地域包括ケア研究会 多職種連携研修：在宅医療・介護連携推進のための研修会のモデル開発事業の事務局を行うことで、5市5町の関係者との顔（腹）の見える関係づくりに寄与する
- ③ 法人20周年記念事業：自己実現と成長の「やってみよう」因子、つながりと感謝の「ありがとう」因子、楽観と前向きの「なんとかなる」因子、独立とマイペースの「あなたらしく」因子からなる幸福学より「知多半島型福祉モデル（まちづくり型福祉）」を次世代につなげる

3、組織運営

- ① 人のマネジメント：人材育成強化とともに、安心安全な雇用環境を定着させる
事業推進力・事務管理能力の向上に力点を置く
ボランティアやインターンシップを受け入れネットワークの拡大を図る
- ② 情報交流：地域に貢献する取り組みについて、会員や関係組織とコミュニケーションを図る
積極的に現場に出向き、会員交流会、各種研修会、地域円卓会議等を開催し、情報共有を進める
- ③ 資金マネジメント：会費・寄付金の拡大を図る
事業推進による資金獲得及び組織基盤強化による信用を高め、NPOの経営の基本である会員拡大をすすめる
- ④ 機関・会議運営
方針決定機関としての理事会の機能を高め、スタッフミーティングなど小刻みな事務局会議を開催し、的確な情勢判断、方針づくり、事業実施をすすめる

二. 特定非営利活動

	収入予定額	支出予定額
総合計	31,353,000 円	31,037,000 円
(うち公共事業)	13,971,000 円	13,971,000 円
(うち民間契約事業)	5,581,000 円	5,228,000 円
(その他自主事業)	11,801,000 円	11,838,000 円
収支差額	316,000 円	

I 人材育成・研修事業						12,879,000 円	11,722,000 円	
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 福祉資格講座						8,996,000 円	7,820,000 円	
① 介護職員初任者研修(通信)	訪問介護従業者の養成	年間1回	名古屋短期大学	学生10人		1,270,000 円	1,080,000 円	
②		年間1回	日本福祉大学美浜	学生24人		1,680,000 円	1,560,000 円	
③ 強度行動障害支援者養成研修(基礎課程)	行動上著しい困難を有する障がい者の地域生活の支援が提供できる介護職員の養成	年間1回	半田市	一般20人		115,000 円	115,000 円	
④		年間4回	知多市等	一般160人		2,938,000 円	2,500,000 円	
⑤ 強度行動障害支援者養成研修(実践課程)		年間1回	知多市等	一般40人		777,000 円	655,000 円	
⑥ 行動援護従事者養成研修	行動援護従事者の養成	年間1回	知多市等	一般40人			1,296,000 円	1,110,000 円
⑦ 喀痰吸引等研修講座	吸痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	年間2回	知多市等	介護職員30人程度			920,000 円	800,000 円
(2) NPO人材育成事業						2,883,000 円	2,922,000 円	
① 日本福祉大学 NPO協働型サービスマーケティング	学生に自発的な体験学習を提供するための現場調整を行い、十分な振り返りとともに学生の成長を促す	通年	日本福祉大学美浜	学生120人	役職員等2名	700,000 円	729,000 円	
② インターンシップ	名古屋短期大学・金城学院大学の学生を対象に、NPOへの理解を促す(夏・冬)	年間2回	当法人事務所	学生10人	役職員等1名	150,000 円	150,000 円	
③ インターンシップ	愛知県2年目職員を対象に、NPOへの理解を深め、協働を推進する基盤をつくる	通年	当法人事務所	愛知県2年目職員15人	役職員等1名	0 円	10,000 円	
④ マネジメントセミナー	BCP勉強会、NPO従事者のための基礎講座 第三者組織評価勉強会	通年	愛知県内	一般 行政 NPO職員等50人	役職員等1名	130,000 円	130,000 円	
⑤ 職員研修	協働まちづくりを担う人材の育成	通年	愛知県内	行政職員	役職員等2名	443,000 円	443,000 円	
⑥ NPO職員研修	NPO団体で従事するスタッフ研修	通年	みよし市他	あいちNPO市民ネットワーク職員	役職員等2名	460,000 円	460,000 円	
⑦ 高齢者地域コミュニティ参加促進事業	地域包括ケアサークルの実施	通年	愛知県(公募)	愛知県民	役職員等2名	1,000,000 円	1,000,000 円	
(3) NPO現場視察研修事業						1,000,000 円	980,000 円	
① NPO視察研修	依頼者のニーズに応じた現場見学研修	随時	愛知県内	NPO 行政	役職員等2名	1,000,000 円	980,000 円	

II 情報交流促進事業						1,700,000 円	2,676,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 情報提供事業						0 円	615,000 円
① ホームページ	ホームページを通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	通年	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	365,000 円
② 会報発行	会報を通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	年間4回	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等2名	0 円	250,000 円
(2) 情報交流事業						1,700,000 円	2,061,000 円
① 会員交流会	会員相互の懇親を図り、情報交換に機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	知多市	団体会員 個人会員	役職員等3名	0 円	20,000 円
② 会員リーダー研修	会員団体代表者等による、地域福祉の先進地への視察研修を行う	年間1回	各地	団体会員 個人会員	役職員等3名	600,000 円	600,000 円
③ NPOと行政の意見交換会	テーマを設定し、関係者の協議の場を設営することで、地域の協働を推進する	通年	知多市	5市5町 NPO・行政	役職員等3名	0 円	10,000 円
④ NPO支援センター情報交換会	センター相互の懇親を図り、情報交換の機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	各地	NPO支援センター	役職員等2名	0 円	10,000 円
⑤ 20周年記念事業(ろうきん助成申請中)	法人20年を振り返り、今後について考える	通年	知多市	5市5町 NPO・行政	役職員等	1,100,000 円	1,421,000 円
III 調査研修・提言事業						1,450,000 円	1,450,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) NPO・まちづくり研究調査提言事業						1,450,000 円	1,450,000 円
① 知多市男女共同参画アンケート	知多市民を対象とした男女共同参画に関する住民意識調査より行動計画策定		知多市	市民 NPO・行政	役職員等2名	1,000,000 円	1,000,000 円
② 多職種連携研修調査(ニッセイ財団日福大)	在宅医療介護連携推進のための研修会のモデル開発(調査、ワーキングチームづくり)事務局		知多半島	5市5町 NPO・行政	役職員等2名	450,000 円	450,000 円

IV 啓発相談事業						230,000 円	230,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 講師派遣 各種審議会・審査会・委員会等参画						200,000 円	200,000 円
① NPO・まちづくり講師派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。	通年	当該地域の会場。	学生、NPOやまちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等10名	176,000 円	176,000 円
② 愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	NPOと行政の協働に関わる課題を継続的に検討する	通年	愛知県	愛知県及び県民	役職員各回1名	24,000 円	24,000 円
(2) NPO・まちづくり相談事業						30,000 円	30,000 円
① まちづくり相談事業	住民が主体となり地域が協働して行うまちづくり活動推進のための相談やコーディネートを行う。	通年	当法人事務所及び公共施設など	団体会員等	役職員等2名	30,000 円	30,000 円

V 市民活動支援事業						15,094,000 円	14,959,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 市民活動事務局支援事業						3,590,000 円	3,455,000 円
① 市民カフエAda-co da	ワンデイシェフシステムのサロン運営・コーディネート	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名	2,800,000 円	2,800,000 円
② ベティ基金	ボランティア団体、NPO法人等に対し寄付を行う事業の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員等2名	240,000 円	177,000 円
③ 成年後見	成年後見センター主催講座の当日運営業務	通年	知多半島	市民等	役職員等2名	550,000 円	478,000 円
(2) 市民活動支援事業(受託契約事業)						11,504,000 円	11,504,000 円
① 知多市市民活動センター相談・支援	相談・情報収集提供・場所の提供等市民活動の推進に必要な業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	8,000,000 円	8,000,000 円
② 知多市市民活動センター清掃事業	市民活動センター清掃・器具 資材の補充	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	1,024,000 円	1,024,000 円
③ 知多市市民活動センター夜間管理事業	市民活動センター夜間利用時の管理業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	380,000 円	380,000 円
④ 知多市協働のまちづくり講座	NPO基礎と理解、プロボノ事業	事業契約期間	知多市	市民 行政 NPO	役職員等2名	300,000 円	300,000 円
⑤ 知多市まちづくり人材育成事業	次世代のまちづくり担い手育成	事業契約期間	知多市	一般50人	役職員等1名	500,000 円	500,000 円
⑥ 若者チャレンジ支援事業(知多市)	ちた未来塾(U29)	事業契約期間	知多市	学生・一般	役職員等2名	800,000 円	800,000 円
⑦ 知多市地域担い手育成事業	ファシリテーション講座	事業契約期間	知多市	学生・一般	役職員等2名	500,000 円	500,000 円

2019年度（平成31年度）

活動予算書

2019年4月1日 から 2020年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
1) 受取入会金		30,000	
2) 受取会費		750,000	780,000
2. 受取寄付金			
1) 一般寄付金			0
3. 受取助成金等			
1) 民間補助金		1,000,000	
2) 国・地方補助金			1,000,000
4. 事業収益			
1) 人材育成・研修事業			
① 福祉資格講座事業収益	8,996,000		
② NPO人材育成事業収益	2,883,000		
③ 視察研修事業収益	1,000,000	12,879,000	
2) 情報交流促進事業収益		700,000	
3) 調査研究提言事業収益		1,450,000	
4) 啓発相談事業収益		230,000	
5) 市民活動支援事業収益			
① 事務局支援事業収益	3,590,000		
② 市民活動センター委託事業収益	11,504,000	15,094,000	30,353,000
5. その他収益			
1) 受取利息			
2) 雑収入			0
経常収益計			32,133,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
賃金給料	15,595,000		
法定福利費	731,000		社会保険料等
福利厚生費	422,000		通勤費 健康診断
人件費計	16,748,000		
(2) その他経費			
Ada-coda原価	1,950,000		
諸謝金	3,909,000		講師料・講師交通費・見学科
旅費交通費	87,000		スタッフ交通費
通信運搬費	407,000		
交際費	0		
保険料	268,000		傷害保険 賠償保険 車
燃料費	251,000		ガソリン代
消耗品費	529,000		事務用品 資料印刷 インク代
租税公課	1,332,000		印紙 消費税
視察研修経費	0		
施設利用料	421,000		会議室 活動室 厨房
支払報酬	289,000		社労士・税理士報酬
新聞図書費	22,000		福祉新聞 書籍
印刷費	75,000		団体パンフ・報告書等印刷
会議費	391,000		
賃借料	844,000		コピー機 電話機 セキュリティ
研修費	500,000		
教材費	955,000		
実習費	928,000		
委託料	1,084,000		
雑費	47,000		
その他経費計	14,289,000		
事業費計			31,037,000

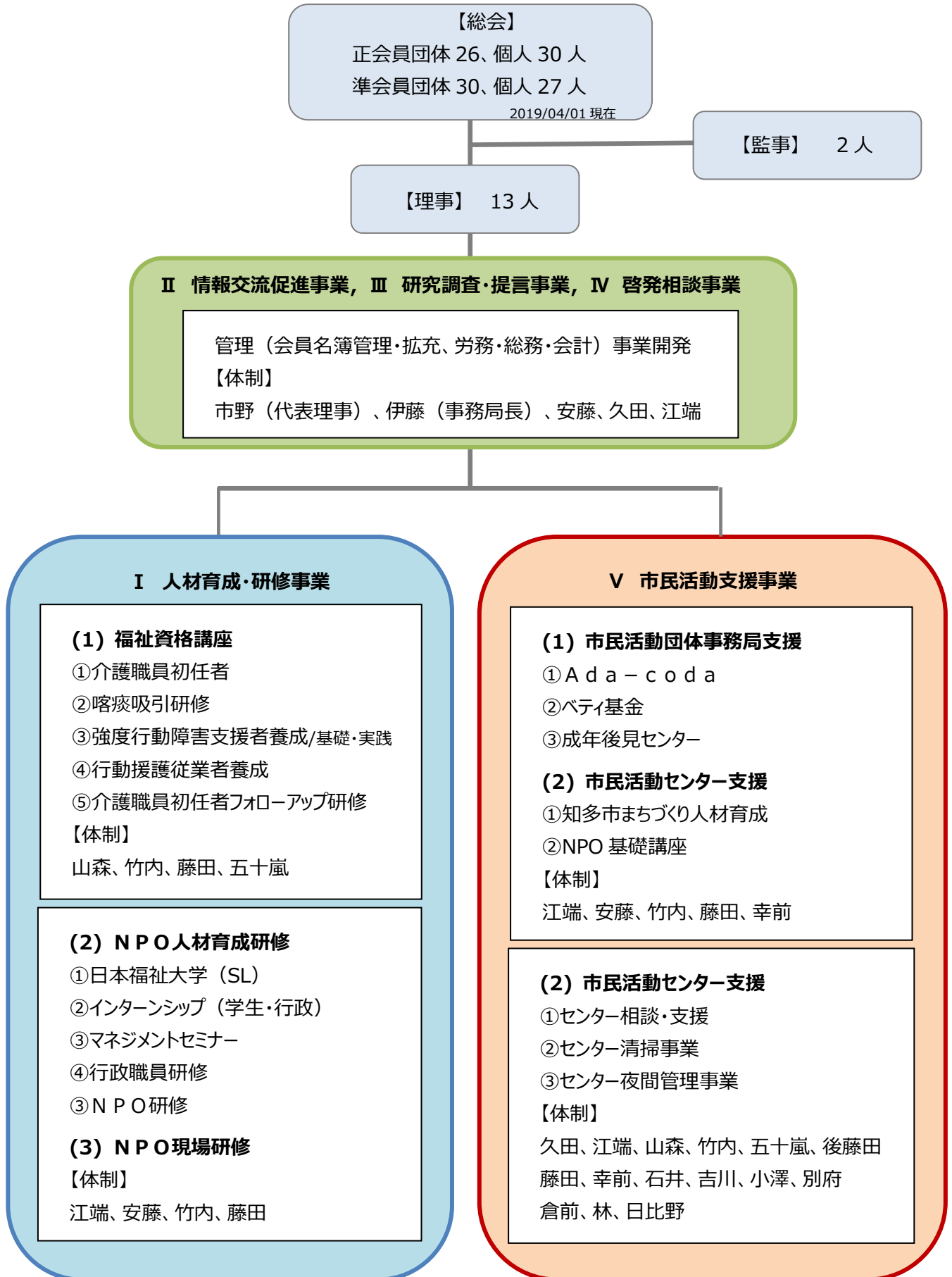
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	318,000		
法定福利費	15,000		社会保険料等
福利厚生費	9,000		通勤費
人件費計	342,000		
(2) その他経費			
講師料	0		
旅費交通費	6,000		
通信費	26,000		
交際費	15,000		
保険料	11,000		
車両費	10,000		社有車点検料
消耗品費	10,000		
租税公課	80,000		法人税,自動車税,消費税
施設利用料	8,000		
広告宣伝費			
支払報酬	15,000		社労士・税理士報酬
諸会費	87,000		他団体への会費
新聞図書費			
印刷費			
会議費	50,000		理事会・総会
賃借料	21,000		
研修費	200,000		スタッフ研修
雑費	15,000		
その他経費計	554,000		
管理費計		896,000	
経常費用計			31,933,000
当期経常増減額			200,000
前期繰越正味財産額			
次期繰越正味財産額			

2019年度 事業部門別予算書

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	1)人材育成・研修事業			2)	3)	4)	5)市民活動支援事業		事業合計	法人管理部門	合計
	福祉資格養成講座	NPO人材育成事業	視察研修事業				情報交流促進事業	調査研究提言事業			
I. 経常収益											
1. 会費収益									0	780,000	780,000
2. 寄付金収益									0		0
3. 補助金収益				1,000,000					1,000,000		1,000,000
4. 事業収益	8,996,000	2,883,000	1,000,000	700,000	1,450,000	230,000	3,590,000	11,504,000	30,353,000		30,353,000
5. その他収益									0		0
小 計	8,996,000	2,883,000	1,000,000				3,590,000	11,504,000			
経常収益合計	12,879,000			1,700,000	1,450,000	230,000	15,094,000		31,353,000	780,000	32,133,000
II. 事業費											
(1) 人件費											
給料手当	2,397,000	1,432,000	258,000	796,000	746,000	139,000	930,000	8,897,000	15,595,000	318,000	15,913,000
法定福利費	112,000	67,000	15,000	37,000	37,000	7,000	45,000	411,000	731,000	15,000	746,000
福利厚生費	65,000	39,000	9,000	22,000	22,000	4,000	26,000	235,000	422,000	9,000	431,000
人件費計	2,574,000	1,538,000	282,000	855,000	805,000	150,000	1,001,000	9,543,000	16,748,000	342,000	17,090,000
(2) その他経費											
Ada-coda原価							1,950,000		1,950,000		1,950,000
講師料	2,573,000	100,000	150,000	529,000	142,000	0	0	415,000	3,909,000	0	3,909,000
旅費交通費	0	14,000	10,000	10,000	20,000	28,000	0	5,000	87,000	6,000	93,000
通信費	86,000	14,000	11,000	122,000	132,000	3,000	18,000	21,000	407,000	26,000	433,000
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000
保険料	150,000	28,000	26,000	13,000	4,000	6,000	13,000	28,000	268,000	11,000	279,000
車両費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
燃料費	60,000	43,000	45,000	30,000	25,000	0	15,000	33,000	251,000		251,000
消耗品費	159,000	42,000	26,000	49,000	27,000	8,000	121,000	97,000	529,000	10,000	539,000
租税公課	332,000	100,000	24,000	0	60,000	10,000	90,000	716,000	1,332,000	80,000	1,412,000
視察研修経費									0		0
施設利用料	102,000	19,000	15,000	89,000	5,000	3,000	149,000	39,000	421,000	8,000	429,000
宣伝広告費	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払報酬	137,000	31,000	27,000	18,000	9,000	9,000	18,000	40,000	289,000	15,000	304,000
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	87,000	87,000
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	22,000	22,000	0	22,000
印刷費	0	0	0	70,000	0	0	0	5,000	75,000	0	75,000
会議費	46,000	54,000	10,000	270,000	0	0	0	11,000	391,000	50,000	441,000
賃借料	251,000	95,000	349,000	21,000	21,000	13,000	20,000	74,000	844,000	21,000	865,000
研修費	0	0	0	500,000	0	0	0	0	500,000	200,000	700,000
教材費	955,000	0	0	0	0	0	0	0	955,000	0	955,000
実習費	368,000	560,000	0	0	0	0	0	0	928,000	0	928,000
委託費	0	275,000	0	99,000	200,000	0	60,000	450,000	1,084,000	0	1,084,000
雑費	27,000	9,000	5,000	1,000	0	0	0	5,000	47,000	15,000	62,000
その他経費計	5,246,000	1,384,000	698,000	1,821,000	645,000	80,000	2,454,000	1,961,000	14,289,000	554,000	14,843,000
小 計	7,820,000	2,922,000	980,000				3,455,000	11,504,000			
事業費合計	11,722,000			2,676,000	1,450,000	230,000	14,959,000		31,037,000	896,000	31,933,000
当期事業増減額	1,157,000			△ 976,000	0	0	135,000		316,000	-116,000	200,000



交通案内



〒478-0047 愛知県知多市緑町 12-1

知多市市民活動センター 1階

TEL:0562-33-1631 FAX:0562-33-1743

E-mail : spchita@ams.odn.ne.jp

URL : <https://sunnyday-cfsc.ssl-lolipop.jp/>

発行 2019年5月30日

発行人 市野 恵

編集 NPO法人地域福祉サポートちた 事務局